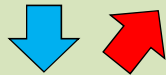


調査品目は、65品目67銘柄となっています。
左の価格動向表には51品目を掲載しています。
野菜・果物・魚介類・調味料・日用品などを毎月調査しています。
市のホームページには65品目67銘柄を掲載していますので、ご覧ください。

ガソリンの価格調査は、苫小牧消費者協会調べ(4月1日付け)



前月の平均価格より、5円以上の上昇や下落した品目を対象としています。
今月の平均価格が、オレンジ色・前月の平均価格が水色となっています。

今月の価格動向！

いか(するめいか・真いか)の年間取扱量は、市場統計月報によると4月が一番少なくなっているようです。ですが価格は下がり、前月の平均価格に比べて約65円も下がっています。

牛肉(国産、ローススライス)の平均価格は、前月に比べ約33円も高くなりました。外食産業の需要回復傾向と国産牛の輸出が順調なことが要因と考えられます。

サラダ油(1,000g程度、ポリ容器入り)の平均価格は、約66円も値上げしました。報道等によると原材料等の値上げにより、4月1日~20円程度の値上げ予想でしたが、平均価格とは言え約66円の値上げに驚きました。

ガソリン(レギュラー1ℓ)の価格調査は、4月からフルサービスとセルフの両価格を調査することとしました。自分で給油するセルフの平均価格の方が約3円安くなっています。